

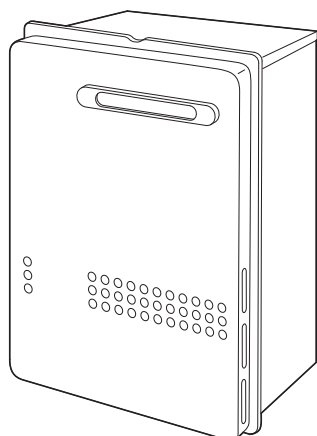


ガス給湯機（屋外設置壁掛形）

KS-S240SABH

KS-S200SABH

KS-S160SABH



保証書付

■このたびは、ハウステック製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

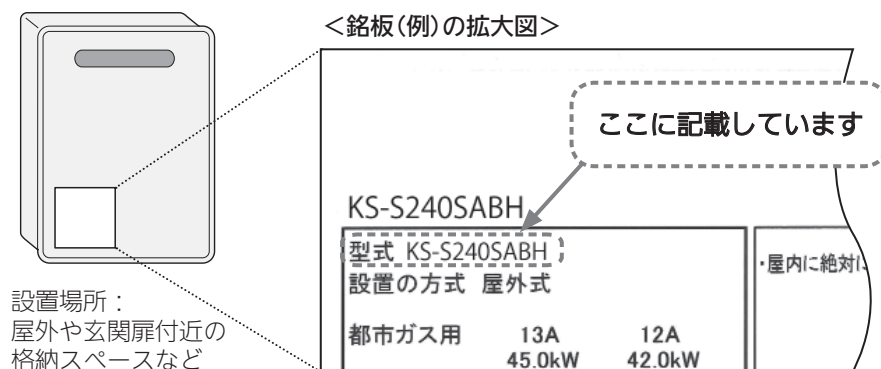
ご使用前にこの取扱説明書（保証書付）をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

■お読みになった後は、大切に保管してください。

※本品は一般家庭の給湯以外の目的（例えば業務用の使用・給湯以外の使用・車両・船舶への搭載）に使用しないでください。



製品の型式の確認のしかた



もくじ

まずはじめに

製品の型式の確認のしかた	2
必ずお守りください(安全上の注意)	3

ご使用前に

初めてお使いになるときは	8
各部のなまえとはたらき(機器本体)	9
各部のなまえとはたらき(リモコン)	10

使いかた ● リモコンがある場合

台所リモコンで時計を合わせる ／時計を表示させる	14
お湯を出す	15
お湯の温度を調節する	16
お湯の温度を調節できないときは <優先切替>	17
お風呂にお湯はりをする <オートストップ>	18
お湯はり温度を調節する	20
お湯はり湯量を調節する	21
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす ＜呼び出し＞	22
使い勝手に合わせて設定を変更する	23

使いかた ● リモコンがない場合

お湯を出す／お湯の温度を調節する	24
------------------	----

必要なとき

凍結による破損を予防する	25
長期間使用しないとき(水抜きの方法)	27
日常の点検・お手入れのしかた	28
あんしん点検について	30

困ったとき

故障・異常かな？と思ったら	31
アフターサービスについて	35

ご参考

主な仕様	36
リモコン音声一覧	37
初期設定一覧	38
サービス網一覧表	39

保証書

裏表紙

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

危険

ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
3. お買い求めの販売店または、もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する



必ずおこなう

ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない



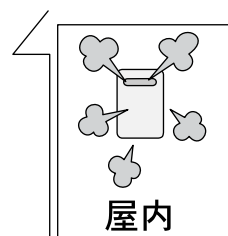
火気禁止

火や火花で引火し、
火災の原因になります。



屋内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因になります。



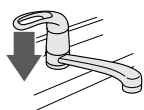
禁止

必ずお守りください(安全上の注意)-2

警告

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

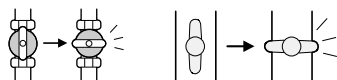
1. 給湯栓を閉める



2. 【リモコンがある場合】

運転スイッチを「切」にする

3. ガス栓・給水元栓を閉める



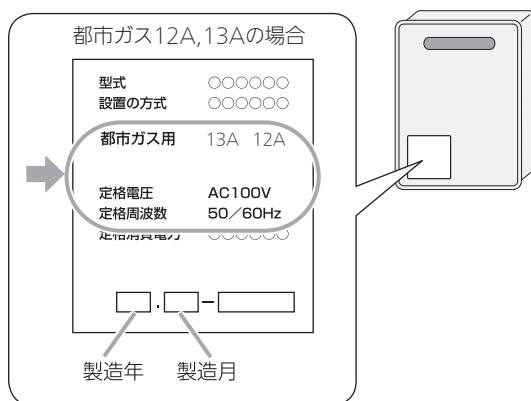
必ずおこなう

点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(P31~34)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い求めの販売店または、もよりのガス事業者に連絡する

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



必ずおこなう

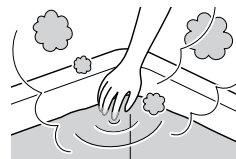
ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口へ依頼する

安全に使用していただくため。



必ずおこなう

浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。



高温注意

表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口へ連絡してください。

【リモコンがある場合】

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない



禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

子供を浴室で遊ばせない
子供だけで入浴させない



禁止

思わぬ事故の原因になります。

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない



分解禁止

思わぬ事故や故障の原因になります。

【リモコンがある場合】

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。
やけど予防のため。



【リモコンがない場合】

シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確認してから使用する

やけど予防のため。

太陽熱温水器とは絶対に接続しない



お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

(リモコンがない場合は接続可能ですが、やけど予防のため、混合水栓が付いていることを確認してください)

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。



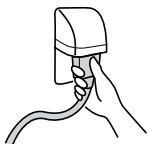
ぬれ手禁止



感電注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。



必ずおこなう

電源プラグのホコリは定期的に取り除く

ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ずおこなう

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない。束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。



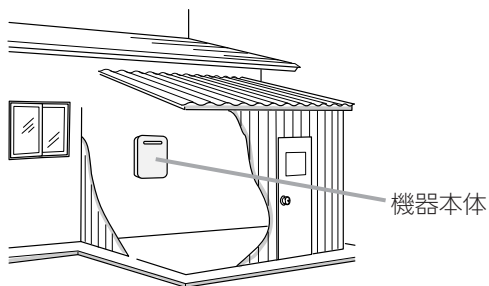
禁止

感電、ショート、火災の原因になります。

増改築などで屋内状態にしない（波板囲いなどをしない）



禁止



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口のまわりで使用しない



禁止

火災の原因になります。

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない



禁止

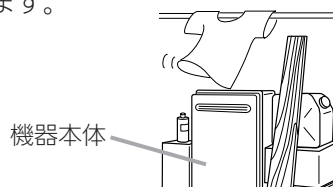
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

燃えやすい物をまわりに置かない（洗濯物、新聞紙、灯油など）



禁止

火災の原因になります。

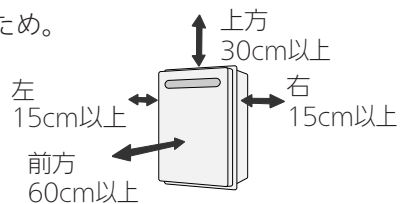


燃えやすい物とは離す（樹木、木材、箱など）



必ずおこなう

火災予防のため。



外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに機器本体が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない



禁止

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発点火の原因になります。

機器本体やガスの配管、排気口などに乗ったりして、無理な力を加えない



禁止

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

必ずお守りください(安全上の注意)-3

⚠️ 注意

必ずアースする

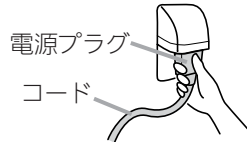
機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店にご相談ください。



アースする

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



必ずおこなう

給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。



禁止

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

やけど予防のため。



接触禁止

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合は、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。



必ずおこなう

機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。



必ずおこなう

子供を機器の周囲・直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。



禁止

乾電池に関する注意(取り替え機器についてのお願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。

もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

ドレン配管から排出される結露水を、飲料用・飼育用などに使用しない



禁止

お願い

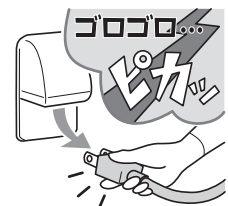
雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計があるリモコンの場合は、時計を合わせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。

※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめします。



ぬれた手でさわらない
(感電のおそれがあります)



電源プラグを抜く



ぬれ手禁止



感電注意

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。

この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用する
製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証
期間内でも有料になります。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機
器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりし
て、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イ
オンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青
く変色することがあります。

台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコン は0℃～50℃の室温で使用する

故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナ を使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温で
ご使用ください。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗剤や酸性の 浴室用洗剤などを使用しない

変形する場合があります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけ ない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水を かけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに、シャンプー ・リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

【リモコンがある場合】

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してく
ださい。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出
すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因
になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります
。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に
水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなど や、物置などの塗装品などに当たらないように設置 する増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりす
る原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要 な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考 慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点
検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器
の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるお
それがあります。（機器の修理・点検に必要な空間につ
いては、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓
口に確認してください）

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

凍結による破損を予防する(☞P25)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事
故が起こることがありますので、必要な処置をしてく
ださい。凍結により機器が破損したときの修理は、保
証期間内でも有料になります。

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると、異常着火
や不完全燃焼により、機器の故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(☞P27)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

停電すると、運転が停止します

【リモコンがある場合】

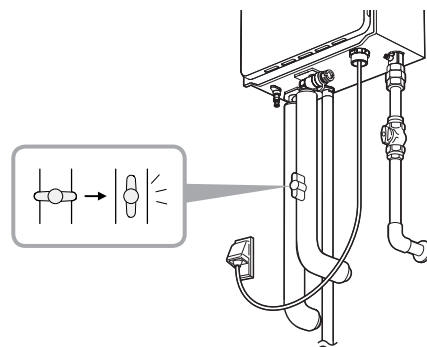
停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあ
とは、現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

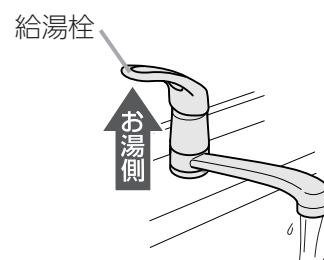
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

- 1 給水元栓をゆっくり開け、すべての水抜き栓から水漏れがないか確認してから、給水元栓を全開にする
(水抜き栓の位置▶P27)

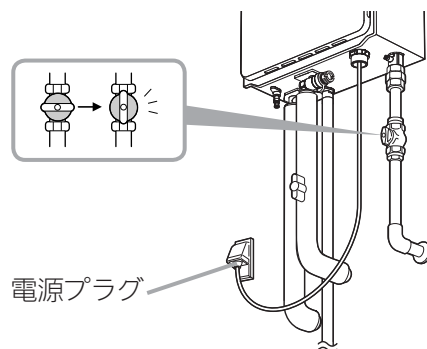


- 2 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める



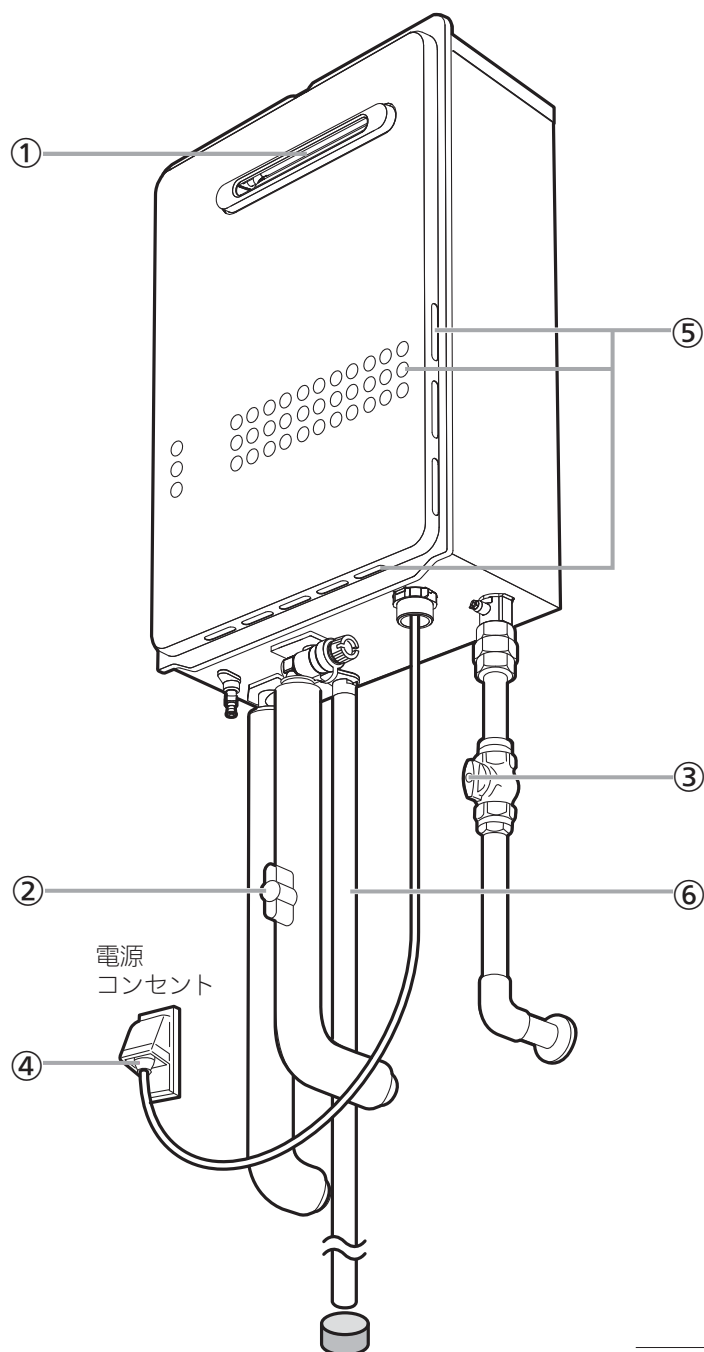
- 3 ガス栓を全開にし、電源プラグが電源コンセントに差し込まれていることを確認する

ぬれた手でさわらない



各部のなまえとはたらき(機器本体)

イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

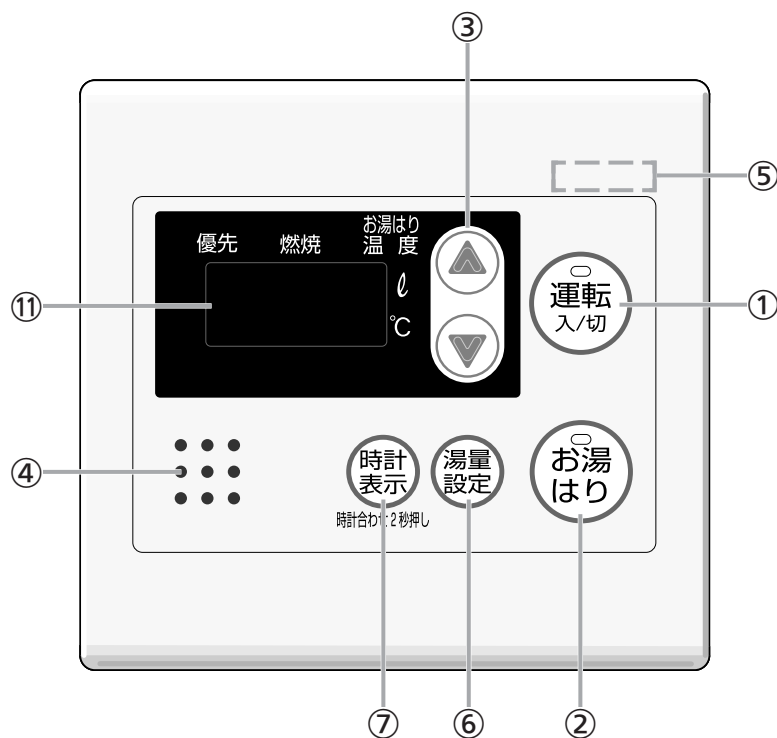


- | | |
|---------|----------------|
| ① 排気口 | 燃焼した排気ガスを出します。 |
| ② 給水元栓 | |
| ③ ガス栓 | |
| ④ 電源プラグ | |
| ⑤ 給気口 | 燃焼用の空気を吸い込みます。 |
| ⑥ ドレン配管 | 結露水を排水します。 |

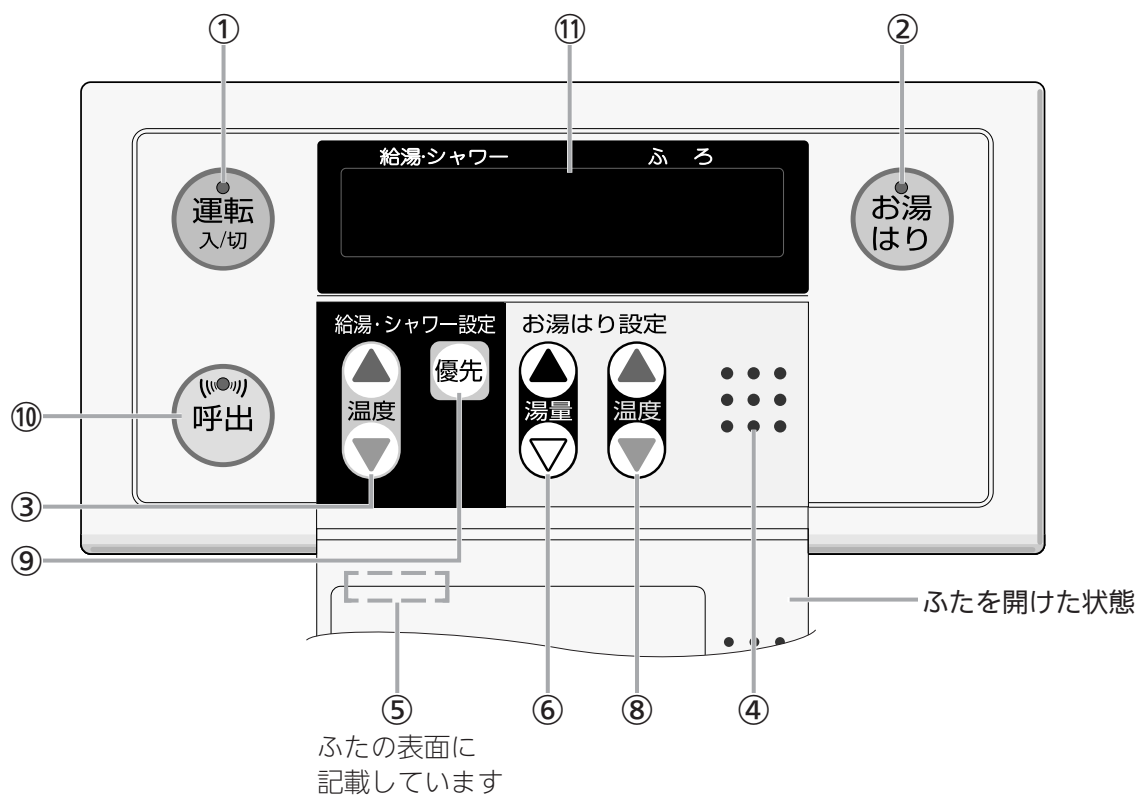
各部のなまえとはたらき(リモコン)-1

● スイッチ部 ● スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

【台所リモコン】 リモコン品名：KR-652



【浴室リモコン】 リモコン品名：FR-652



① 運転スイッチ・ランプ(緑)

運転の入・切に。

② お湯はりスイッチ・ランプ(オレンジ)

- ・お風呂にお湯はりをするとき。(P18)
- ・【台所リモコンのみ】お湯はり温度の設定に。(P20)

③ 【台所リモコン】設定スイッチ

- ・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P16)
- ・お湯はり湯量の調節に。(P21)
- ・その他の設定を変更するときに。(P23)

【浴室リモコン】給湯温度スイッチ

給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P16)

④ スピーカー

⑤ リモコン品名

⑥ 【台所リモコン】湯量設定スイッチ

【浴室リモコン】お湯はり湯量スイッチ

お湯はり湯量の設定に。(P21)

⑦ 時計表示スイッチ

時計を表示させるとき、または時計を合わせるときに。(P14)

⑧ お湯はり温度スイッチ

お湯はり温度の設定に。(P20)

⑨ 優先スイッチ

給湯温度スイッチを押しても給湯温度が変更できない場合、このスイッチを押してください。(P17)

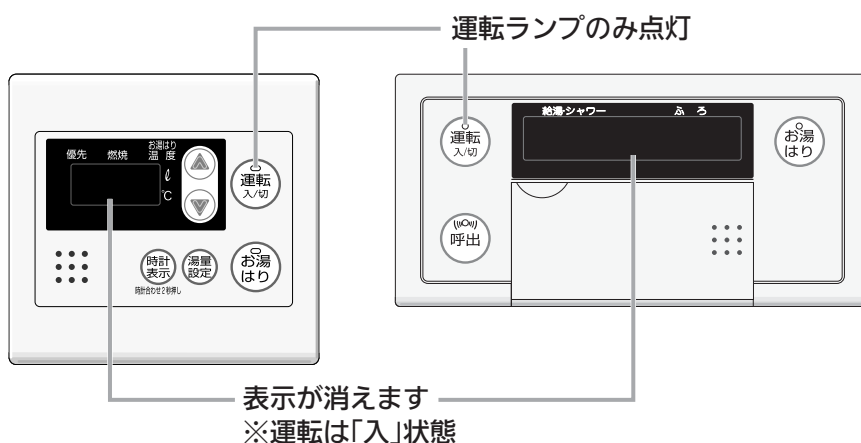
⑩ 呼出スイッチ・ランプ(赤)

浴室から台所を呼び出したいときに。(P22)

⑪ 表示画面

表示の節電

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(お湯はりした場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、右のようになります。



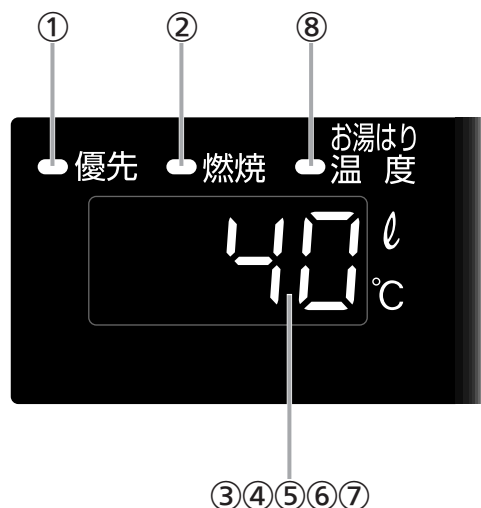
- お湯を使ったりスイッチを押すと、「表示の節電」を解除します。
- 呼出スイッチ・お湯はりスイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。
- 給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、「表示の節電」はしません。

- ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。
- その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

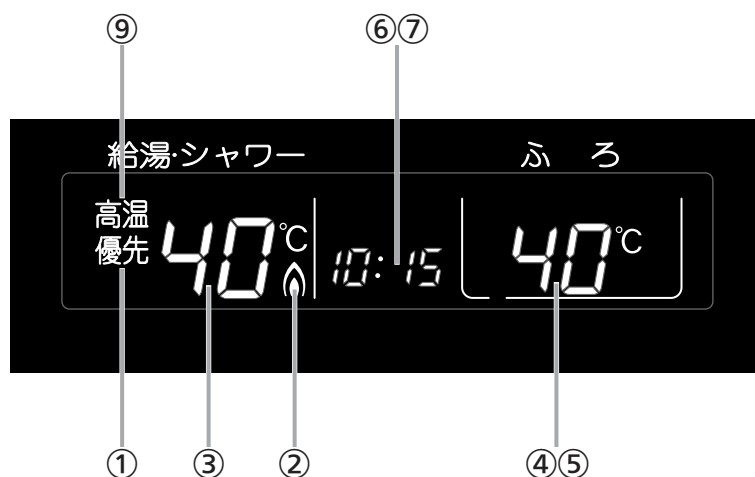
各部のなまえとはたらき(リモコン)-2

● 表示画面 ● 下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

【台所リモコン】 リモコン品名：KR-652



【浴室リモコン】 リモコン品名：FR-652



① **【台所リモコン】優先ランプ(オレンジ)**

【浴室リモコン】優先表示

ここが点灯しているときは、お湯の温度が調節できます。(☞P16,17)

② **【台所リモコン】燃焼ランプ(赤)**

【浴室リモコン】炎マーク

給湯・シャワーや、お湯はりなど、燃焼中に点灯します。

③ **給湯温度表示**

④ **お湯はり温度表示**

台所リモコンでは、お湯はりスイッチ「入」にする则表示します。(☞P20)

⑤ **お湯はり湯量表示**

台所リモコンでは、湯量設定スイッチを押すと、お湯はり湯量が点滅します。(☞P21)

⑥ **時計表示**

【台所リモコン】

時計表示スイッチを押すと、時計表示をします。(☞P14)

【浴室リモコン】

台所リモコンがない場合は表示しません。

⑦ **故障表示**

不具合が生じたとき、故障表示をします。(☞P34)

⑧ **お湯はり温度ランプ(緑)**

お湯はりスイッチ「入」にすると、約10秒間点滅→点灯します。(☞P18,20)

⑨ **高温表示**

お湯の温度を60℃に設定したときに点灯します。(☞P16)

台所リモコンで時計を合わせる／時計を表示させる

【台所リモコン】



浴室リモコンでは時計合わせはできません。

操作	操作後の画面	お知らせ
1 ① 運転入/切 を「切」にする ② 時計表示 を時計表示が点滅するまで押す (約2秒) 時計合わせ2秒押し		● 運転入/切 「入」でも設定できます。
2 ↑ ↓ で時計を合わせる	(例：午前10時15分)	● 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。
3 時計表示 を押す 時計合わせ2秒押し 【時計合わせ完了】		● 約10秒間時計を表示し、元の画面に戻ります。

● 時計を表示させる

時計表示 を押す

時計合わせ2秒押し



- **運転入/切** の「入」「切」に関係なく、表示できます。
- 再度 **時計表示** を押すと、時計表示が消えます。
- お湯の使用中や、60℃の高温設定時に **時計表示** を押すと、約10秒間時計表示し、その後、元の画面に戻ります。

- 時計表示中にお湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
- 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「0:00」になる場合がありますので、時計を合わせ直してください。

リモコンがある場合

お湯を出す

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作		操作後の画面	お知らせ
1	運転入/切 を「入」にする	点灯 優先 燃焼 お湯はり温度 40℃ 確認 (例：40℃)	- 運転入/切 ランプ点灯。 - 現在の給湯温度を表示します。
	2 給湯栓を開ける またはシャワーを出す	お湯側 燃焼中 点灯 優先 燃焼 お湯はり温度 40℃	
● お湯を止めたいとき			
3	給湯栓を閉める またはシャワーを止める	お湯側 消灯 優先 燃焼 お湯はり温度 40℃	

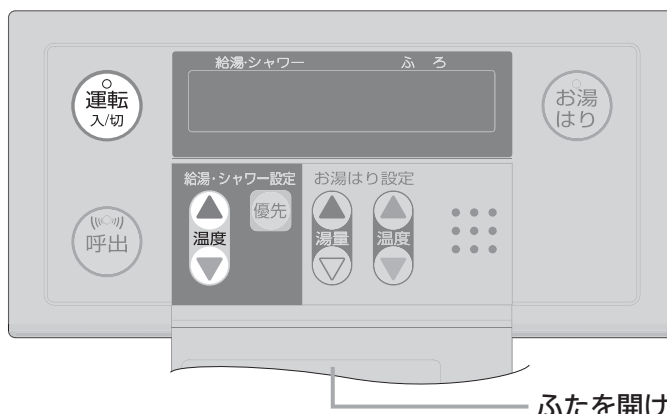
 警告		シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する	 警告		シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。 やけど予防のため。			高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。		

お湯の温度を調節する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



ふたを開けた状態

★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を「入」にする または が点灯していることを確認する (点灯していないときはP17)	点灯 (例：40℃)	- ランプ点灯。 - 現在の給湯温度を表示します。 【浴室リモコンで操作した場合】 (浴室リモコンの表示例)
2 で調節する (浴室リモコンでは)	(例：42℃)	(浴室リモコンの場合) が点灯していない場合に を押すと、音声でお知らせします。

● お湯の温度の目安 ●

(℃)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど		シャワー、給湯など					給湯など					高温

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- サーモスタット付混合水栓の場合は、リモコンの給湯温度をご希望の温度より約10℃高く設定すると、ちょうどよくなります。

<60℃設定時の表示例>

約10秒間点滅→点灯



【台所リモコン】



【浴室リモコン】



警告

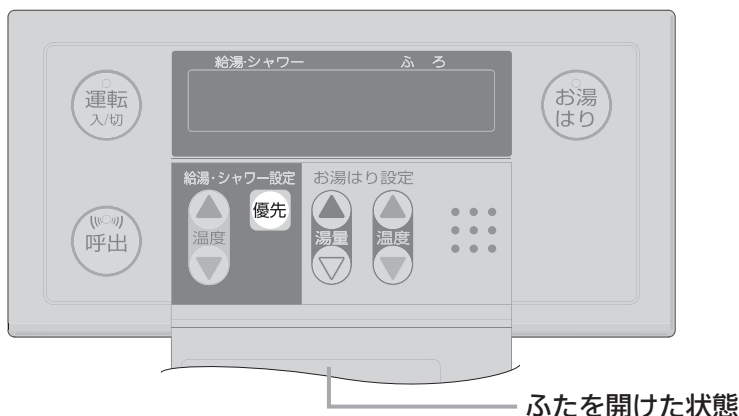


シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節できないときは＜優先切替＞

【浴室リモコン】



【台所リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
----	--------	------

● 浴室リモコンで温度調節ができないとき

ふたの中の **優先** を押して

優先 を点灯させる



(表示例)

- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 再度 **優先** を押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

● 台所リモコンで温度調節ができないとき

運転入/切 をいったん「切」にし、

再度「入」にして

優先 を点灯させる



(表示例)

- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 運転が停止するため、ご注意ください。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの **優先** で切り替えてください。



警告 シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。

このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、**優先** または **優先** が点灯します。

■ **運転入/切** を「入」にしたリモコンが優先になります。

■ 浴室リモコンの **優先** で、リモコンの優先を切り替えることができます。

お風呂にお湯はりをする<オートストップ>



お湯はりスイッチを押し、給湯栓を開けてお湯はりすると、設定した湯量でお湯が自動的に止まります。
(給湯栓は開いたままなので、必ず閉めてください)

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
準備		●リモコンの音量を「0」以外に設定しておいてください。「0」に設定するとお湯はりメロディは鳴りません。(P23)
1 を「入」にする	点灯	● ランプ点灯。 ●お湯はり湯量を確認し、必要があれば調節してください。(P21)
2 を「入」にする	約10秒間点滅→点灯 お湯はり温度確認 (例：42℃)	● ランプ点灯→約10秒後点滅。 ●現在のお湯はり温度を表示します。 必要があれば で調節してください。(P20)
3 給湯栓を開ける 【お湯はり開始】	燃焼中点灯	●サーモ付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。 ●中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴槽からお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。 ●お湯はり完了に近づく、音声でお知らせします。

4

設定した量が入ると
お湯はりメロディと
音声でお知らせし
お湯が止まるので・・・



給湯栓を閉める



他の給湯栓でお湯を使っている場合は、
その給湯栓もいったん閉める



【お湯はり完了】

しばらく(約30秒以内)すると、

 ランプが消灯します

【給湯栓を閉めないまま10分以上たつと】
リモコンに「OFF」を表示するので
全ての給湯栓を閉め、

 を押す



(台所リモコンの画面表示)



(浴室リモコンの画面表示)

-  ランプ点灯。
- 設定した湯量程度のお湯が入ったのに、お湯はりメロディが鳴らないのはなぜ？(P32)

- 給湯栓を閉めなかった場合、お湯はりメロディが鳴ってから10分間、給湯栓から少量の水が出たり止まったりします。給湯栓を閉めると水は止まります。

-  ランプが消灯するまで給湯栓を開けないでください。

-  ランプが消灯するとお湯が使えます。

-  ランプが消灯するまで給湯栓を開けないでください。

-  ランプが消灯するとお湯が使えます。

● 給湯栓を開ける前にお湯はりをやめたいとき

 を「切」にする

-  ランプ消灯。

● 給湯栓を開けたあとお湯はりをやめたいとき

給湯栓を閉めてから  を押す

- 「お湯はりの設定を解除しました」とお知らせするまで(約20秒)、給湯栓を開けないでください。
-  ランプ消灯。

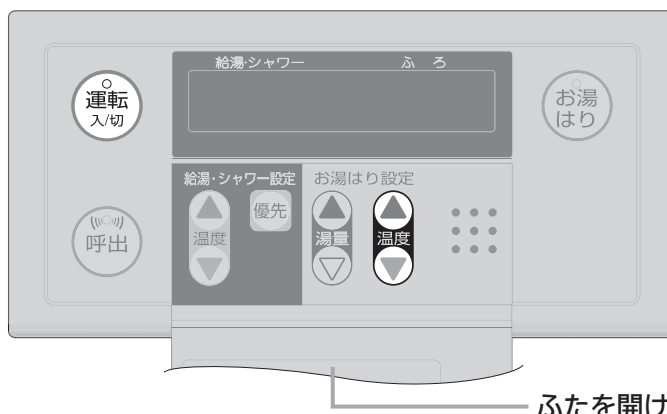
- お湯はり中に、台所やシャワーでお湯を使うと、お湯はり温度のお湯が出ます。
- お湯はりスイッチを押さずに給湯栓を開けてもお湯はりできますが、お湯は自動的に止まりません。また、お湯はりメロディと音声でのお知らせもしません。この場合、給湯温度のお湯でお湯はりするため、給湯温度を高温に設定している場合は注意してください。(やけど予防のため)

お湯はり温度を調節する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



ふたを開けた状態

★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を「入」にする	(給湯温度例：40℃)	● ランプ点灯。
2 を「入」にする (浴室リモコンでは操作不要)		● ランプ点灯→約10秒後点滅。 ● 現在のお湯はり温度を表示します。
3 でお湯はり温度を調節する (浴室リモコンでは)	(お湯はり温度例：41℃)	● 変更した温度は記憶します。 ● 約10秒そのままにすると、設定完了します。(その場合、手順4は必要ありません)
4 を押す (浴室リモコンでは操作不要) 【設定完了】	(給湯温度例：40℃)	● ランプ消灯。 ● 現在の給湯温度表示に戻ります。 ● そのままお湯はりするときは、 を押さずに給湯栓を開けてください。

● お湯はり温度の目安 ●

(℃)												
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
ぬるめ			ふつう				あつめ					

設定するお湯はり温度は目安です。
実際の温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

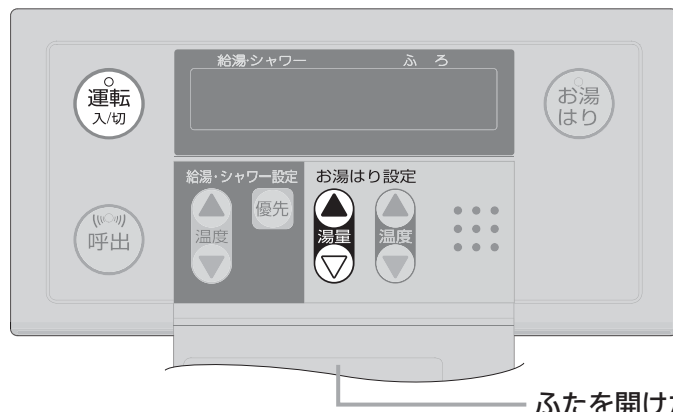
リモコンがある場合

お湯はり湯量を調節する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1  を「入」にする		●  ランプ点灯。
2  を押す (浴室リモコンでは操作不要)	 (例：180L)	● 現在のお湯はり湯量を表示します。
3  でお好みの湯量に 調節する (浴室リモコンでは )	 (例：200L)	● 変更した湯量は記憶します。 ● 約10秒そのままにすると、設定完了します。(その場合、手順4は必要ありません)
4  を押す (浴室リモコンでは操作不要) 【設定完了】		

● お湯はり湯量を確認したいとき

手順1～2の操作で確認できます

-  を押すか、約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

● お湯はり湯量の設定値 ●

40L～260L(20Lきざみ), 300L, 350L, 400L

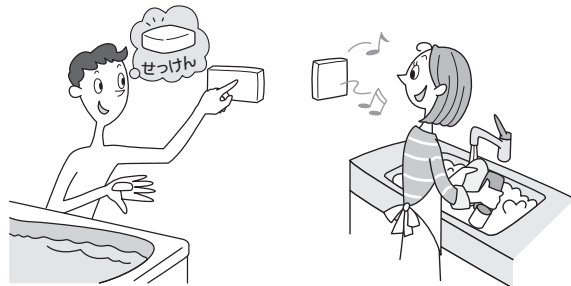
リモコンがある場合で、台所リモコン・浴室リモコンの両方が設置されているとき

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす＜呼び出し＞

【浴室リモコン】



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



操作

お知らせ

1

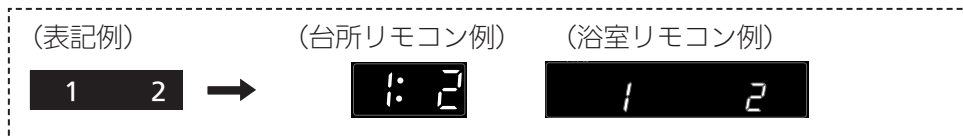
 呼出 を押す

-  の「入」「切」に関係なく、使用できます。
-  ランプ点灯→消灯。
- チャイムが鳴って呼び出します。
- 押し続けると、手を離すまでチャイムをくりかえします。

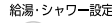
●「リモコンの音量」(P23)が「0(消音)」の設定でも、呼び出し音は鳴ります。

使い勝手に合わせて設定を変更する

- 以下の手順で設定を変更できます。
- 手順 **3** **4** の画面は、実際は次のようになります。



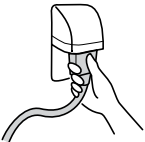
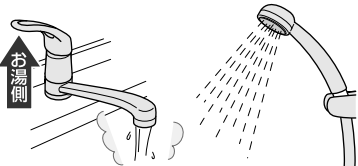
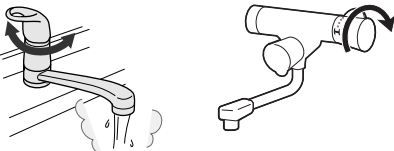
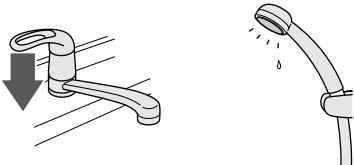
★：初期設定

1 <u>まず</u> 変更したい内容の 番号を確認	2  →  「切」 約2秒間 押す	3  変更したい 番号を選ぶ (押すごとに切り 替わる)	4   または  設定を変更する	5 終了は  「入」 または 約30秒放置
リモコンの音量 リモコンの操作音・音声 ガイド・お湯はりメロディ の音量を変えたいときに。	1   それぞれで設定	 	 0：消音  1：小★  2：中★  3：大 ※「0」に設定するとお湯はり メロディは鳴りません。 ※「0」の設定でも「呼び出し 音」(P22)は鳴ります。	
リモコンの音声ガイド リモコンの音声ガイドあ り・なしを変更したいと きに。	2   それぞれで設定	 	 on：音声ガイドあり★  of：音声ガイドなし	
リモコンの表示の節電 「表示の節電」によって表 示が消えないようにした いときに。	3   それぞれで設定	 	 on：表示の節電をする★  of：表示の節電をしない	

お湯を出す／お湯の温度を調節する



お湯の温度は、約60℃の高温(固定)になります。混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。

操作		お知らせ
準備	電源プラグを電源コンセントに差し込んでいるか確認する 	
1	給湯栓を開ける またはシャワーを出す 	
2	混合水栓でお湯の温度を調節する 	
3	使用後は給湯栓を閉める またはシャワーを止める 	● 通常電源プラグは差し込んだままで、抜く必要はありません。



警告

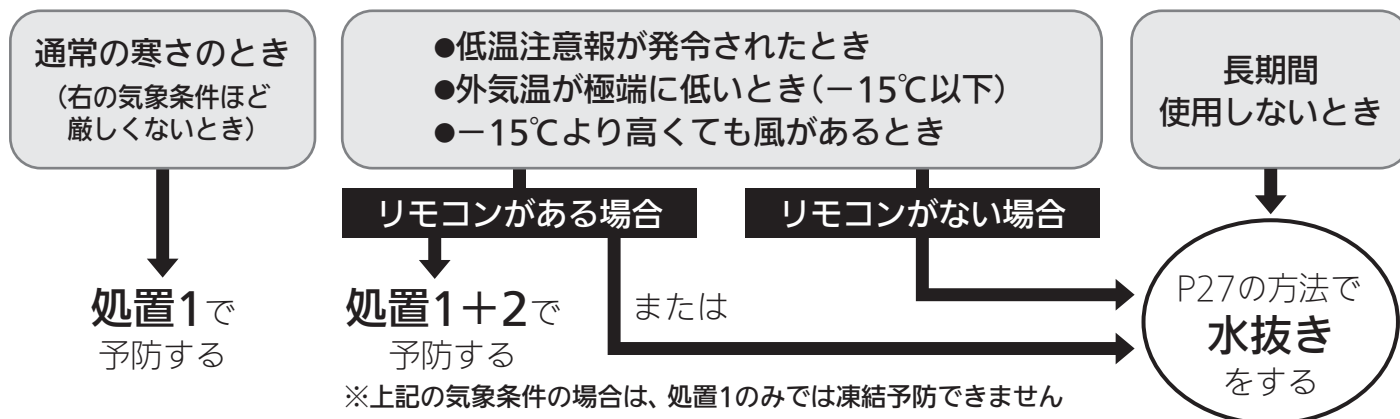


シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確認してから使用する

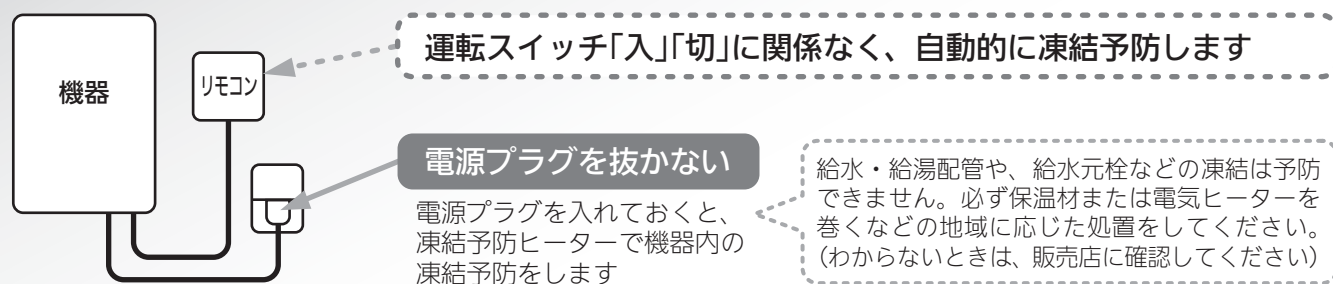
やけど予防のため。

凍結による破損を予防する-1

お願い	凍結による破損を 予防する	●暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。 ●凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。
-----	------------------	---



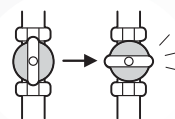
処置1 凍結予防ヒーターによる方法



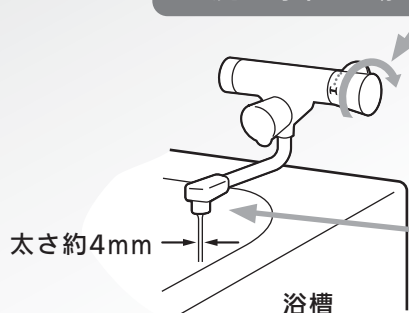
処置2 通水による方法 (リモコンがある場合のみ)

1 リモコンの運転スイッチ「切」にする

2 ガス栓を閉める



3 サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式
混合水栓の場合は、最高温度側にする



4 おふろの給湯栓を開き、少量の水を流したままにする

少量の水とは・・・1分間に約400cc、太さ約4mm

5 約30分後、流れる量を確認する

流量が不安定になっている場合があります

- 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
- 結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態では給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(☞P7)凍結予防の処置の場合は問題ありません。
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P27の手順で水抜きをおこなってください。

凍結による破損を予防する-2

凍結してお湯(水)が出ないとき

リモコンがない場合 自然に解凍するまで待ってください

リモコンがある場合 以下の処置をしてください

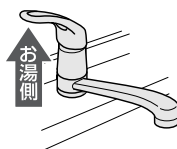
■リモコンの運転スイッチを「切」にする

- 「入」にしていると燃焼する場合があります。
- 気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

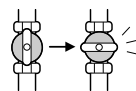
■すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする

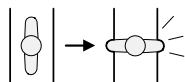
2 台所などの給湯栓を少し開けておく



3 ガス栓を閉める



4 給水元栓を回してみる(閉めてみる)

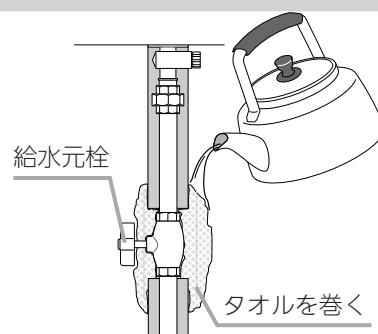


■給水元栓が凍結して回らない場合

- 1) タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- 2) 人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。(床面などがぬれないように処置をする)

注意

- 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
- 機器の電源プラグ、コード、電源コンセントにお湯がかからないように注意してください。
- ガス栓とまちがえないように注意してください。



- 3) 給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
- 4) タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
- 5) 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)

■給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡ください。

- 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。
- 給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

長期間使用しないとき(水抜きの方法)



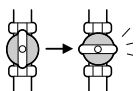
機器の水抜きをする場合、しばらく機器を使用しないままにして、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

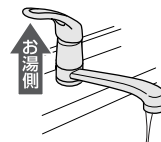
準備

水抜き栓などからお湯または水が約0.7L以上(配管・設置条件によって量が異なります)出ますので、容器などで排水を受けてください

1 ガス栓を閉める



2 【リモコンがある場合】運転スイッチを「切」にする 【リモコンがない場合】いずれかの給湯栓を全開にする



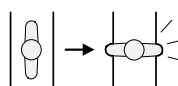
3 【リモコンがある場合】電源プラグを抜く

ぬれた手でさわらない

【リモコンがない場合】2の操作より約2分以上経過後、電源プラグを抜く

ぬれた手でさわらない

4 給水元栓を閉める



5 すべての給湯栓を全開にする

- ## 6
1. 水抜き栓①を左に回して外す
 2. 水抜き栓(フィルター付)②を左に回して開け、外す
 3. 過圧防止安全装置(水抜き栓)③を左に回して開け、外す

※ゆるめるだけでは充分に水が抜けません。必ず取り外してください。水抜き栓はなくなさないように注意してください。

水抜き栓①

過圧防止安全装置(水抜き栓)③

水抜き栓(フィルター付)②

- ## 7
- 6の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、すべての水抜き栓と過圧防止安全装置(水抜き栓)、およびすべての給湯栓を閉める

※排水途中で排水が一時的に止まっても、しばらくするとまた排水が始まります。必ず10分以上待ってください。

水抜き後の再使用のとき

1. すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. 家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む。

日常の点検・お手入れのしかた



注意



機器の点検・お手入れをする場合、運転スイッチ「切」にし(リモコンがない場合は電源プラグを抜き)、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。

機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検(定期的に)

チェック

機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

➡ 燃えやすいものを置かない。

チェック

- 機器外装に異常な変色はないか？
- 機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？
- 運転中に機器から異常音が聞こえないか？
- 機器・配管から水漏れはないか？

➡ 現象があった場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口へ連絡する。

チェック

排気口にススがついていないか？

➡ ついていたら、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口へ連絡する。

チェック

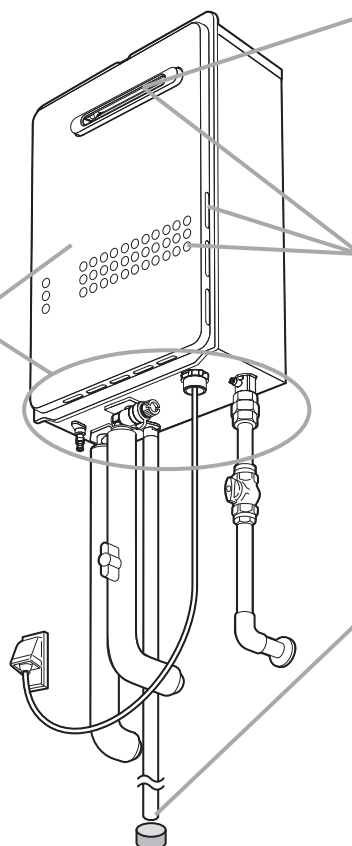
排気口・給気口がホコリなどでふさがっていないか？

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

チェック

- ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか？
- ドレン配管の先が水につかっているか？

➡ ゴミなどは取り除く。



お手入れ(定期的に)

● 機器本体 ●

- 機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふき取ってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。
- 海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

● リモコン ●

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

お願い	リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない	お願い	リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない、故意に水をかけない
変形する場合があります。		炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。 防水型のリモコンでも、多量の水は故障の原因になります。	

● 水抜き栓のフィルター ●

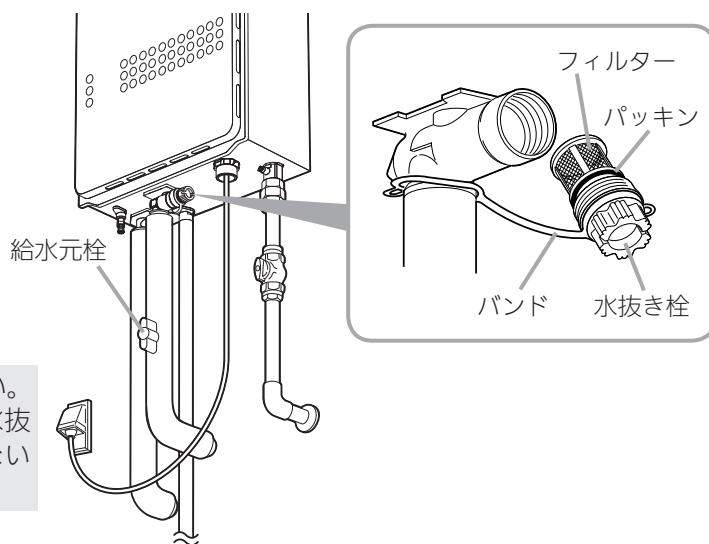
水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」または、電源プラグを抜いて機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

※水抜き栓からお湯(水)が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を左に回して外す。(※1)
4. 配管とつながっているバンドから外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。
(※2)
6. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

(※1) このとき水(湯)が出るので注意してください。
(※2) 水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターのためのパッキンをなくさないように注意してください。



● 定期点検のおすすめ(有料) ●

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご相談ください。

あんしん点検について

機器の長期間ご使用時の「あんしん点検」(有料)のおすすめ

本製品は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

「あんしん点検」について

【点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。
(法定点検ではありません)
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- ・点検の実施は、当社または当社サービス会社の点検担当員が行います。
- ・点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- ・点検終了後、現時点での診断結果を総合判定としてご説明いたします。
点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換など)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金について】

- ・点検は有料で実施させていただきます。点検料金は、出張料、技術料などを合計した金額となります。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.housetec.co.jp/support/inspection>

【点検を依頼されるとき】

- ・「あんしん点検」(有料・任意点検)については下記までお問い合わせください。

点検相談窓口

0120 - 965 - 163 (携帯・PHS 対応)

●受付時間 平日の9:00～17:30 (但し12:10～13:00の間は除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など当社の休日は休ませていただきます。

故障・異常かな？と思ったら-1

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
			ガス栓・給水元栓を全開に。
お湯・シャワー	給湯栓を開いてもお湯が出てこないお湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	復旧を待つ。
		断水している。	給湯栓を充分に開ける。
		給湯栓が充分開いていない。	ガス事業者に連絡を。
		ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	他のガス器具が使用できるか確認→使用できなければガス事業者に連絡を。
		LPガスの場合、ガスがなくなっている。	
		水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	☎P29
		凍結している。	☎P26
		【リモコンがある場合】 運転スイッチ「切」になっている。	運転スイッチ「入」に。
		夏場などの水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。	給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
		【リモコンがない場合】 何らかの理由で、不具合が起きている。	いったん給湯栓を閉め、上記の項目をそれぞれ確認し、処置をおこなう。 その後、再度給湯栓を開いてお湯が出れば正常です。 それでもお湯が出ない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡ください。
お湯・シャワー	お湯が出てくるまで時間がかかる	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
	低温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていない。	給水元栓を全開に。
		【リモコンがある場合】 給湯温度の設定が合っていない。	☎P16
		夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。	給湯栓をもっと開いて使用する。
		少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。	もう少し給湯栓を開いて使用する。
	高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていない。	ガス栓を全開に。
		【リモコンがある場合】 給湯温度の設定が合っていない。	☎P16
	給湯栓を絞ると水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約2.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。
	給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替。☎P17
	お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら-2

(つづき)

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
お湯・シャワー	給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりお湯はりをすると、お湯の量が減る場合があります。また、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりいったん止まる場合があります。	異常ではありません。 いずれもしばらくすると安定します。
		給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。	異常ではありません。
お風呂	設定したお湯はり湯量より、多くお湯はりされてしまう	残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。	異常ではありません。
	設定したお湯はり湯量より、少なくお湯はりされてしまう	お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。	異常ではありません。
	設定したお湯はり温度にならない	前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。	異常ではありません。
リモコン	運転ランプが点灯しない	停電している。 電源プラグが抜けている。	復旧を待つ。 電源プラグの確認を。
	時計表示が「0:00」になっている	停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「0:00」になる場合があります。	時計を合わせ直す。 P14
	停電後または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合があります。	給湯温度を設定しなおす。 P16
	表示の節電の状態にならない	表示の節電をしない設定になっている。 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電はしません。 時計表示をしているときは、表示の節電はしません。	P23 異常ではありません。 異常ではありません。
	リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンはお湯はりスイッチを使った場合、約1時間)たつと画面表示が消えます。	お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
	スイッチを押しても、そのスイッチの動作をしない(例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに、切れていない など…	表示の節電中は、1回押すと表示の節電を解除し、もう1回押すとそのスイッチの機能がはたらくスイッチと、1回押すだけでそのスイッチの機能がはたらくスイッチがあります。(運転スイッチ「入」「切」は、運転ランプの点灯・消灯で確認してください)	P11
	設定した湯量までお湯はりしてもお湯はりメロディが鳴らない／鳴るタイミングがずれている	次のような場合は、お湯はりメロディは鳴りません。 ・お湯はり中に、台所リモコンで優先を切り替えるため運転スイッチを「切」「入」した。 ・音量を「0(なし)」に設定している。	P23
		設定した湯量分お湯が連続して出ると、お湯はりメロディが鳴るしくみになっています。 お湯はり中に台所やシャワーでお湯を使うと、設定した湯量になる前にお湯はりメロディが鳴ります。	異常ではありません。
		サーモスタット付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるため、設定したお湯はり湯量より水の分だけ多いところでお湯はりメロディが鳴ります。	異常ではありません。

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
リモコン	リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている	リモコンの表面には、出荷時に保護シート（表面に傷などがつかないようにするためのもの）が貼ってあります。この保護シートは、はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。 保護シートをはがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。	気になる場合は保護シートをはがす。
	排気口から湯気が出る	この機器で排出される燃焼ガスは温度が低く、水分を含んでいるため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。	異常ではありません。
機器全般	ドレン配管から頻繁に排水する	機器内に発生した結露水をドレン配管から排出します。（最大100cc/分程度）	異常ではありません。
	運転中に停止した	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開に。
		断水している。	復旧を待つ。
		給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
		ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断している。	ガス事業者に連絡を。
		LPガスの場合、ガスがなくなっている。	他のガス器具が使用できるか確認→使用できなければガス事業者に連絡を。
	運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音（ブーン）がする	再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	異常ではありません。
	運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモーターが動く音（クックッ、クー）がする		
	過圧防止安全装置（水抜き栓）から、お湯（水）が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置（水抜き栓）から水滴が落ちることがあります。	異常ではありません。
	水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分（湯あか）により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。	浴室用洗剤とスポンジでこまめに掃除することにより着色しにくくなります。

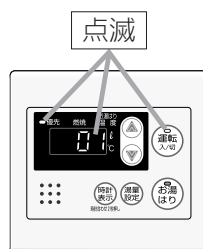
故障・異常かな？と思ったら-3



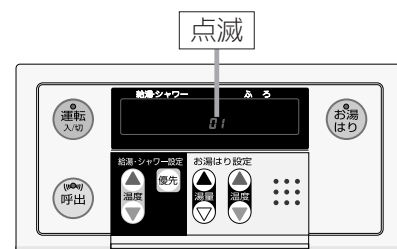
故障表示が出ているときは

不具合が生じたとき、リモコンの表示画面に故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。

(お客さまで対処できるもののみ記載しています)



＜台所リモコン＞



＜浴室リモコン＞

故障表示	原因	処置
01	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
11	点火エラーが生じたため	運転スイッチ「切」にし、下記の※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチ「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
OFF	お風呂のお湯はり(オートストップ)が終了してから10分以上経過していたり、お湯はり中に運転スイッチを「切」にしたため	すべての給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。
29	中和器の詰まり	お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡ください。
90	本体の燃焼に異常が生じたため	運転スイッチをいったん「切」にして再び「入」にしてもリセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください。
92	中和器の交換が必要です(中和器の寿命です)	しばらくすると機器が使用できなくなりますので、表示後すぐにお買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡ください。
99	本体の燃焼に異常が生じたため	機器が使用できません。 修理を依頼してください。

※「11」表示時の確認事項

ガス栓が開いているか	▶ 開いていなければ、全開にしてください。
ガスメーター(マイコンメーター)が ガスを遮断していないか	▶ 遮断していたら、ガス事業者にご連絡ください。
LPガスの場合、ガスがなくなっていないか (他のガス器具が使用できるか)	▶ 使用できなければ、ガス事業者にご連絡ください。

● 以下の場合、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡ください ●

- 上記以外の表示が出るとき
- 上記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P31～34の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

型式 機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください
お買い上げ日 保証書をご覧ください
異常の状況 故障表示など、できるだけ詳しく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。
(工事店にご相談ください)

● 修理料金のしくみ ●

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** などで構成されています。

技術料 製品の場所へ技術者を派遣するための料金です。
部品代 修理に使用した部品代金です。
出張料 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。

保証について

この取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
必ず販売店名・お買い上げ日などが記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業者、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

		24号	20号	16号
型 式		KS-S240SABH	KS-S200SABH	KS-S160SABH
設 置 方 式		屋外設置形		
水 圧	使用水圧〈MPa〉	0.1~1.0(1.0~10.0kgf/cm ²)〈推奨水圧 約0.15~0.5(約1.5~5.0kgf/cm ²)〉		
	作動水圧〈kPa〉	10(0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量〈L/分〉		2.5		
外 形 寸 法〈mm〉		高さ520×幅350×奥行170		
質 量(本 体)〈kg〉		18.0	17.0	
接 続	給 湯・給 水	R3/4	R1/2	
	ガ ス	R1/2		
	排水(ドレン排出口)	R1/2		
電 源		AC100V(50/60Hz)		
消費電力(50/60Hz)〈W〉		48/48	40/40	30/30
	待機時消費電力	1.1		
	凍結予防ヒーター (WSOを除く)	133		

能力表

● 24号

使 用 ガ ス		1時間当たりのガス消費量(最大消費量) 〈kW〉	出湯能力(最大時) 〈L/分〉	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都 市 ガ ス	13A	45.0	24	15
	12A	42.0	22.5	14
L P	ガ ス	45.0	24	15

● 20号

使 用 ガ ス		1時間当たりのガス消費量(最大消費量) 〈kW〉	出湯能力(最大時) 〈L/分〉	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都 市 ガ ス	13A	37.5	20	12.5
	12A	34.9	18.5	11.5
L P	ガ ス	37.5	20	12.5

● 16号

使 用 ガ ス		1時間当たりのガス消費量(最大消費量) 〈kW〉	出湯能力(最大時) 〈L/分〉	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都 市 ガ ス	13A	30.0	16	10
	12A	28.0	15	9.5
L P	ガ ス	30.0	16	10

リモコン音声一覧

操作の一例を記載しています。（台所リモコンで説明しています）

操作	スイッチ	条件など	音声(抜粋)
運転「入」	 「入」	給湯温度48℃以下のとき	♪ ——
		給湯温度60℃のとき	♪ あついお湯が出ます
時計を合わせる 【台所リモコン】	 を約2秒押す 時計合わせ2秒押し		♪ 時刻が変更できます
	 で時刻設定		
	 で確定 時計合わせ2秒押し		♪ 設定しました
お湯の温度を調節する	 で温度調節	給湯温度48℃以下に調節	♪ 給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に調節	♪ あついお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
		そのリモコンが優先でないとき	♪ 【浴室リモコン】優先スイッチを 押してください ♪ 【台所リモコン】浴室優先です
	【浴室リモコン】  「入」		♪ 給湯温度が変更できます
お風呂にお湯はりを する ＜オートストップ＞	 「入」		♪ お風呂の給湯栓を開けてください
		お湯はり完了に近づくと	♪ (ピピピ)もうすぐお風呂が沸きます
		お湯はり完了	♪ ♪ ♪ ～ お風呂が沸きました 給湯栓を閉めてください
		お湯はり完了後、給湯栓を閉めてからしばらくすると	♪ お湯はりの設定を解除しました
お湯はり温度を 調節する	 を押す		♪ お風呂の給湯栓を開けてください
	 でお湯はり温度調節		♪ お風呂の温度を○度に変更しました
	 で確定		
お湯はり湯量を 調節する	 を押す		♪ お風呂の湯量に変更できます
	 でお湯はり湯量調節		♪ お風呂の湯量を変更しました
	 で確定		
浴室から台所リモコン のチャイムを鳴らす ＜呼び出し＞ 【浴室リモコン】	 呼出		♪ ♪ ♪ ～ お風呂で呼んでいます

初期設定一覧

項目	初期設定
時計表示(未設定時)	0 : 00
給湯温度	40℃
お湯はり温度	40℃
お湯はり湯量	180L

項目	初期設定
音量	2(中)
音声ガイド	on(あり)
表示の節電	on(する)